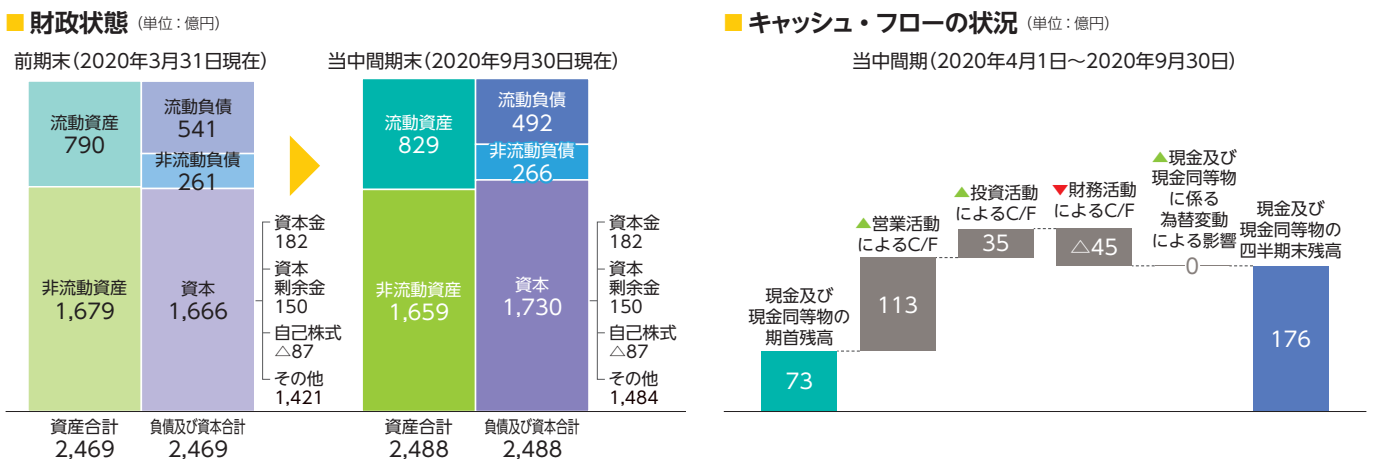
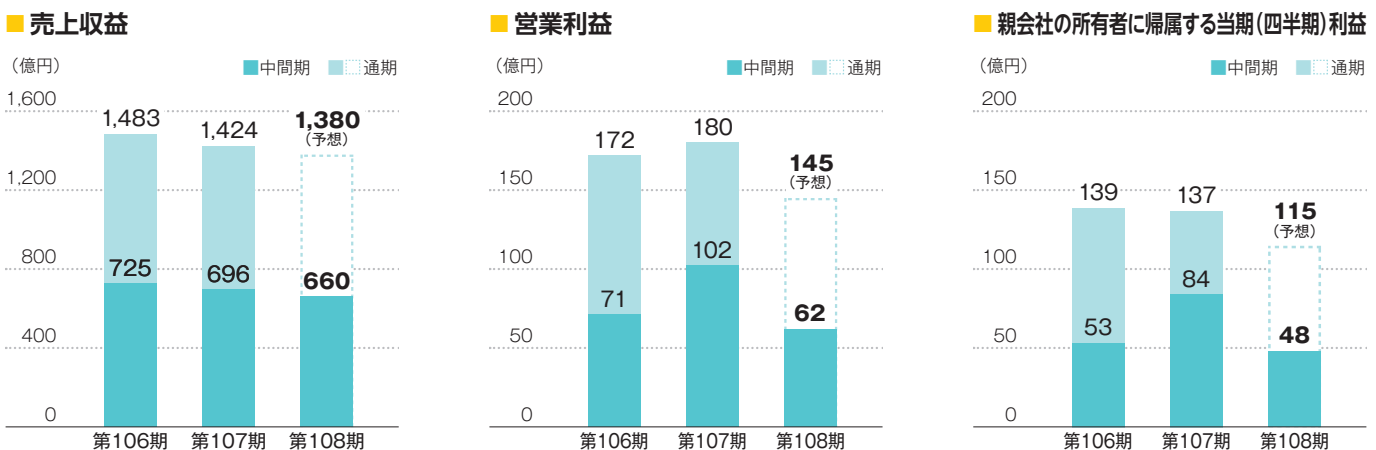


科目	第106期 (2018年度)		第107期 (2019年度)		第108期 (2020年度)	
	中間	通期(期末)	中間	通期(期末)	中間	通期予想
売上収益 (億円)	725	1,483	696	1,424	660	1,380
営業利益 (億円)	71	172	102	180	62	145
税引前(四半期)利益 (億円)	73	174	101	179	64	145
親会社の所有者に帰属する当期(四半期)利益 (億円)	53	139	84	137	48	115
基本的1株当たり当期(四半期)利益 (円)	257.6	679.6	417.2	692.6	246.7	589.2
1株当たり親会社所有者帰属持分 (円)	7,695.1	7,922.6	8,284.1	8,453.1	8,779.4	—
親会社所有者帰属持分比率 (%)	64.0	64.9	64.3	66.8	68.9	—



◆表示単位未満を四捨五入しています。

第108期剰余金の配当(中間配当)に関する取締役会決議

当社は、剰余金の配当等の決定に関して、中長期的な成長の実現に向け企業体質の強化を図るとともに将来の事業展開に備えること、および安定的、継続的な配当を実施することを基本方針としております。

2020年10月20日開催の当社取締役会において、第108期(2020年4月1日から2021年3月31日まで)の中間配当は、1株当たり85円とすることを決議いたしました。

1株当たりの配当金(円)

	107期	108期
中間	85	85
期末	85	85(予想)
年間	170	170(予想)

会社の概要 (2020年9月30日現在)

商号 株式会社クレハ
 英文社名 KUREHA CORPORATION
 本社 東京都中央区日本橋浜町3-3-2
 設立 1944年6月21日
 資本金 18,169百万円
 グループ従業員数 4,348名(単独:1,714名)
 連結対象会社数 30社(連結子会社28社、持分法適用会社2社)
 ホームページ <https://www.kureha.co.jp/>

役員 (2020年9月30日現在)

代表取締役社長 小林 豊
 取締役常務執行役員 佐藤 通浩
 取締役常務執行役員 野田 義夫
 社外取締役 戸坂 修
 社外取締役 樋口 一成
 常勤社外監査役 桐山 勝
 常勤監査役 吉田 徹
 社外監査役 押味 由佳子
 常務執行役員 西畑 直光
 常務執行役員 陶山 浩二
 執行役員 田中 宏幸
 執行役員 名武 克泰
 執行役員 米澤 哲
 執行役員 並川 昌弘
 執行役員 佐藤 浩幸

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 6月

株主確定基準日 定時株主総会 3月31日
 期末配当 3月31日
 中間配当 9月30日
 その他必要がある時は、取締役会の決議によってあらかじめ公告します。

公告方法 当社のWebサイトに掲載します。
 (<https://www.kureha.co.jp/ir/stocks/koukoku.html>)
 ただし、事故その他のやむを得ない事由によって電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。

株主名簿管理人 東京都中央区八重洲1-2-1
 みずほ信託銀行株式会社

株式の状況 (2020年9月30日現在)

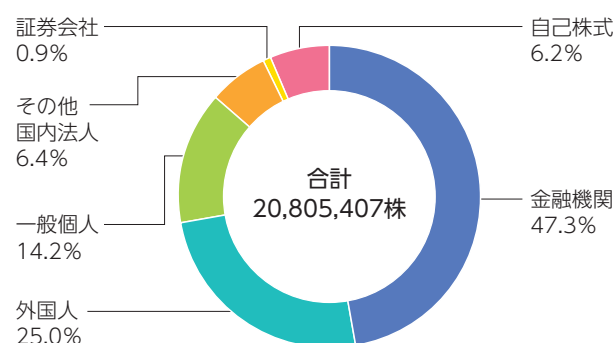
発行可能株式総数 60,000,000株
 発行済株式総数 20,805,407株
 株主数 12,635名

大株主の状況 (2020年9月30日現在)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社カストディ銀行(信託口)	1,775	9.1
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,735	8.9
明治安田生命保険相互会社	1,374	7.0
東京海上日動火災保険株式会社	574	2.9
株式会社日本カストディ銀行(信託口9)	528	2.7
株式会社みずほ銀行	400	2.0
株式会社カストディ銀行(信託口5)	351	1.8
J.P. MORGAN BANK LUXEMBOURG S.A. 380578	350	1.8
JP MORGAN CHASE BANK 385781	336	1.7
JP MORGAN CHASE BANK 380684	285	1.5

注) 持株数は表示単位未満の端数を切り捨てて表示しています。
 持株比率は自己株式を控除して計算しています。

株式の所有者別構成比 (2020年9月30日現在)



お取扱窓口

証券会社等に口座をお持ちの場合、住所変更や買取請求等株主様の各種お手続きは、原則として口座を開設されている証券会社等経由で行っていただくこととなりますので、お取引の証券会社等へご連絡をお願いいたします。
 証券会社等に口座をお持ちでない場合(特別口座の場合)、下記のお取扱店にてお取次いたします。
 なお、支払明細の発行に関するお手続きにつきましては、みずほ信託銀行の下記連絡先にお問合せください。

- お問合せ先 〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4
 みずほ信託銀行 証券代行部
 フリーダイヤル 0120-288-324
 (土・日・祝日を除く 9:00~17:00)
- お取扱店 みずほ証券およびみずほ信託銀行^(※)
 (※)トラストラウンジではお取扱できませんのでご了承ください。
- 未払配当金のお支払 みずほ信託銀行^(※)およびみずほ銀行(みずほ証券では取次のみとなります)
 (※)トラストラウンジではお取扱できませんのでご了承ください。



環境に配慮したFSC®認証紙と植物油インキを使用しています。
 見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

株式会社クレハ
 KUREHA CORPORATION

クレハレポート
KUREHA REPORT
 第108期 中間報告書
 2020年4月1日 ▶▶ 2020年9月30日

トップメッセージ

ポストコロナを見据え、経営基盤のさらなる強化へ

株式会社クレハ
 KUREHA CORPORATION

証券コード: 4023

ポストコロナを見据え、経営基盤のさらなる強化へ



ごあいさつ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。新型コロナウイルス感染症に罹患された方、ならびにご家族の方に心よりお見舞い申し上げますとともに、この感染症の予防と治療に従事されている方々に、感謝の意を表します。

当社第108期中間期(2020年4月1日から2020年9月30日まで)の「クレハ レポート」をお届けします。

2020年12月

代表取締役社長 **小林 豊**

■ 当中間期の概況について

わが国および世界経済は、世界的なコロナ禍の影響により、年初より深刻な景気後退に陥りました。とりわけ部品や素材など関連産業の多い自動車生産の減少や、人の移動制限と生産活動の停滞によるエネルギー需要の減退は、化学産業に大きな影響を与えています。

当社におきましては、自動車産業およびシェールオイル・ガス産業を主要な市場とする機能製品事業の販売に弱さが見られ、売上収益は前年同期比5.1%減の660億38百万円となりました。営業利益は、前年同期に連結子会社による新規企業結合に伴う割安購入益14億60百万円を計上したこともあり、前年同期比39.6%減の61億77百万円、税引前四半期利益は前年同期比37.0%減の63億90百万円、親会社の所有者に帰属する四半期利益は前年同期比42.4%減の48億13百万円となりました。

なお当中間期配当金は、前年度と同額の1株につき85円とさせていただきます。

■ 中期経営計画「Kureha's Challenge 2020」の進捗状況

中期経営計画「Kureha's Challenge 2020」(以下、中計2020)の最終年度にあたる当期は、「製品差別化」と「新事業創出」を基本的なコンセプトとし、機能製品事業をコアとする事業ポートフォリオへの変革と高付加価値企業として飛躍する土台固めに取り組んでおります。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、当社は感染症対策を徹底し、在宅勤務等と組み合わせて従業員の健康維持と生産性の向上を図り、安全、安定操業の継続に注力してまいりました。

また、コロナ禍収束後の「ニューノーマル(新常态)」を見据えて、社会の要請や消費者ニーズは確実に変化しつつあり、企業に求められる社会的責任を果たしながら、さまざまな社会課題の解決に向けて取り組むことにより、企業価値の向上を目指しています。

■ 2020年度の業績予想について

2020年度の業績予想につきましては、コロナ禍による業績への影響は上半期を底とし、下半期以降、緩やかに事業環境は改善し、業績は回復していくと想定されます。原燃料の安価な購買や経費の削減に取り組むものの、前年度に計上した事業用資産の売却益等が無く、売上収益は前年度比3.1%減の1,380億円、営業利益は同19.6%減の145億円、親会社の所有者に帰属する当期利益は同16.2%減の115億円を予想しております。

当社は、これからも「技術立社」としての存在感を高め、新たな価値を創出し社会に貢献し続ける高付加価値型企業となることを目指してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

機能製品事業

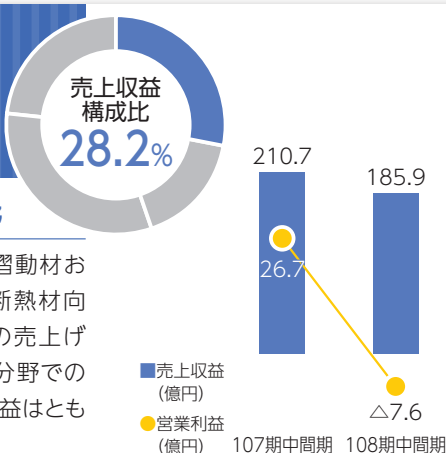
売上収益 **185.9** 億円 (前年同期比11.8%減)

機能樹脂分野

リチウムイオン二次電池用バインダー向けのフッ化ビニリデン樹脂の売上は増加しましたが、PPS樹脂およびシェールオイル・ガス掘削用途向けのPGA(ポリグリコール酸)樹脂加工品は売上げが減少し、この分野での売上げは減少しました。当四半期に米国のPGA樹脂製造会社において生産活動を行わなかった影響などもあり、前年同期の営業利益から営業損失となりました。

炭素製品分野

自動車部品用摺動材および高温炉用断熱材向けの炭素繊維の売上げが減少し、この分野での売上げ、営業利益はともに減少しました。



化学製品事業

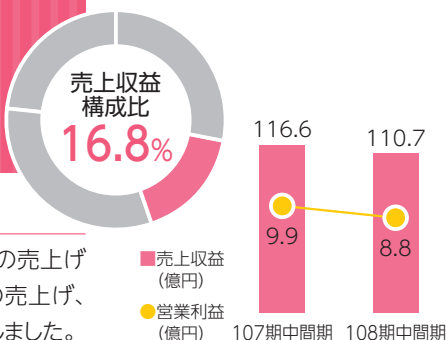
売上収益 **110.7** 億円 (前年同期比5.1%減)

医薬・農薬分野

慢性腎不全用剤「クレメジン」の売上げは減少しましたが、農業・園芸用殺菌剤の売上げが増加し、この分野での売上げ、営業利益はともに増加しました。

工業薬品分野

無機および有機薬品類の売上げが減少し、この分野での売上げ、営業利益はともに減少しました。



樹脂製品事業

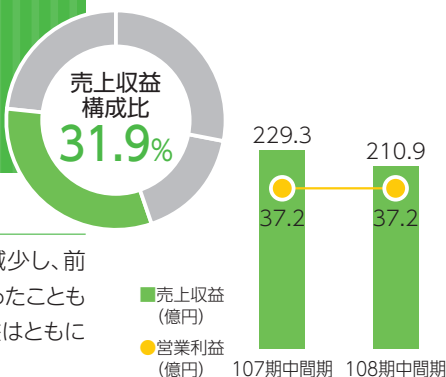
売上収益 **210.9** 億円 (前年同期比8.0%減)

コンシューマー・グッズ分野

家庭用ラップ「NEWクレラップ」の売上げは前年同期並みでしたが、フッ化ビニリデン釣糸「シーガー」の売上げが増加し、この分野での売上げ、営業利益はともに増加しました。

業務用食品包装材分野

熱収縮多層フィルム等の売上げが減少し、前年度にプロボトル事業の譲渡を行ったこともあり、この分野での売上げ、営業利益はともに減少しました。



建設関連事業とその他関連事業

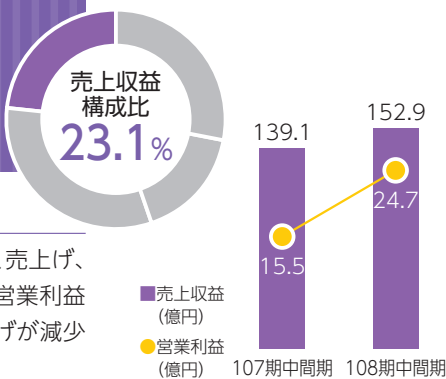
売上収益 **152.9** 億円 (前年同期比9.9%増)

建設関連

公共土木工事の増加により売上げは増加しましたが、営業利益は前年同期並みとなりました。

その他関連

環境事業では、産業廃棄物処理および処分の増加により、売上げ、営業利益はともに増加しました。運送事業では、売上げ、営業利益はともに前年同期並みとなりました。病院事業では、売上げが減少し、営業損失となりました。



詳細はこちらをご覧ください
<https://www.kureha.co.jp/ir/zaimu/efficiency.html>



クレラップ おかげさまで60周年

1960年7月、テレビ、洗濯機、冷蔵庫が三種の神器と呼ばれていた頃、当社は日本初の実用ラップ「クレラップ」を発売しました。日本初の商品を世の中に広めるのは容易なことではありませんでしたが、60年代半ばに冷蔵庫が一般家庭に普及しはじめたこと、70年代に電子レンジの普及が進んだことで、ラップはキッチンの必需品となっていきました。生活様式が変化していく中、「クレラップ」は人びとの暮らしとともに成長してまいりました。

1989年には刃の形状をV字型にし、商品名も「NEWクレラップ」に変更。2008年には金属製の刃をプラスチックに変え、どなたにも安心してお使いいただけるようにしました。発売から60周年を迎える今日まで変わらないのは、お客様に心地よく使っていただきたいという想い。これからも「いちばんうれしいラップになろう。」を基本コンセプトに、商品づくりを続けてまいります。



1960年 発売当時の「クレラップ」



1973年 花柄のパッケージにリニューアル



現在の「NEWクレラップ」

PGA(ポリグリコール酸)樹脂 市村産業賞「貢献賞」受賞



当社のPGA(ポリグリコール酸)における「高分子量ポリグリコール酸の製造技術開発と新市場開拓」が、第52回市村産業賞の「貢献賞」を受賞しました。

公益財団法人市村清新技术財団が主催する「市村産業賞」は日本の科学技術の進歩、産業の発展に顕著な成果を上げ、産業分野や学術分野の進展に多大な貢献をした個人またはグループを顕彰するものです。このたびの受賞は、PGA(ポリグリコール酸)樹脂の工業的製造法を世界で初めて確立させたこと、高機能型の生分解性樹脂として、工業用途向けに新たな市場を開拓したことなどが評価されました。

なお、本賞の賞金300万円は福島県いわき市の新型コロナウイルス感染症対策への支援として、全額寄付いたしました。



小林社長から清水いわき市長に寄付金の目録が手渡されました

新製品 キチントさん「カチッとロック」

家庭用品総合ブランド「キチントさん」からフタを回して閉めるスクリュー型のプラスチック保存容器「カチッとロック」を発売しました。「カチッ」という音と振動でフタの閉まりがわかるので、液漏れしやすい食材や湿気を嫌う食材なども安心して保存できます。サイズはS(330ml)とM(490ml)の2タイプ。用途に合わせてお使いいただけます。



販売チャネル：全国のスーパー、ドラッグストアなど
 希望小売価格：S、Mともに450円(税別)